

FB『ポストコロナの合唱活動を考えよう』 期間限定で再開

男声合唱団「合唱団パリンカ」指揮者であり、小学校教員でもある千葉敏行さんが運営するFacebook公開グループ『ポストコロナの合唱活動を考えよう』↓が、8月11日再開されました。

<https://www.facebook.com/groups/222840199011862/>

このグループは4月25日に開設後、瞬間に1500人を超えるメンバーが登録するという人気のサイトでしたが、5月10日に惜しまれながらも閉鎖されました。今回、期間限定ではありますが再開にあたり千葉さんは次のように述べています。

お久しぶりです 練習再開した声を合わせるって幸せだなあ マスクをしたままでもなかなかいいじゃないか… やっぱり合唱っていいなあ… と思ってはいましたが

いろいろ課題も見えてきました 全日本のガイドラインも出ました 間もなく実証実験も行われるようです 『おんがく広場』の継続 テレコーラス コーラスカンパニーの企画 福井県立音楽堂の企画 プロ合唱団の模索・演奏再開 話題の東混マスク Nコンのプロジェクト 各地のさまざまな実証実験 さまざまな演奏再開…

分かったこと 分からないこと 困っていること 悩んでいること これでもいいのだろうか…

ウィズコロナの合唱 そして ポストコロナの合唱に向けてまた話し合ってみたく思います

とりえずお盆休み・夏休み・自粛の夏ということで1週間ほど再開しますね

尚、サイトの閉鎖にあたり、千葉さんは『合唱の未来のために』という総括を残されています。『おんがく広場』↓のTopに掲載してありますのでご参照ください。

<http://www.max.hi-ho.ne.jp/rkato/>

彩の国男フェスも中止に…

埼玉県合唱連盟では、10月3日秩父ミュージックパークで予定していた彩の国男声コーラスフェスティバル2020を8月7日に中止と決定しました。

今回は、合同演奏に指揮者の山脇卓也さんをお迎えし、「鷗」(三好達治詩、木下牧子曲)と「夢みたものは」(立原道造詩、木下牧子曲)を指導・演奏して頂く予定でしたが、コ

ロナ禍が一向に収まらないため、やむなく中止となりました。

しかし、このまま何もしないというわけにはいかないと、彩の国男声コーラスフェスティバル2021に向けた【メッセージ交流の場】を設け、まず参加を予定していた団体からのメッセージを集め、10月3日以降随時更新する形で公開予定です。メッセージは文章に限らず動画データでも構いません。

その後、エントリーしていなかった団体からも同じくメッセージや動画を受け付けます。

練習もままならないこんな時期ですので、これまでの演奏録画からこれかと思うものを選びすぎるか、あるいは新たに作成したものを発表して頂き、みなで楽しみたいと思います。

◎ 来年も秩父での開催を予定 ◎

来年はあくまで予定として、令和3年10月に秩父宮記念市民会館大ホールフォレストでの開催を実現させたいと計画しています。

秩父宮記念市民会館は、2017年3月オープン
の新しい施設です。



大ホールフォレストは内装に秩父産の木材を使用した1007席のホール。音響設計は、残響時間1.1~1.5秒程度で、反射板の使用により幅広いジャンルに対応可能です。



二部懇親会は、同館内のけやきフォーラムを使用します。秩父市では、埼玉県合唱連盟にいつも熱い声援と共に一方ならぬサポートをして頂き、地元の矢尾百貨店さんも会社をあげて懇親会を盛り上げてくれています。また、大分の三和酒類さんからは *iichiko* をたくさんご提供頂いております。ありがたいことです。

男フェス担当の常務理事・ハッサンこと蓮沼善文さんはじめ、

竹下由布子さん、生倉みゆきさん、松川大さんの三理事は来年の開催を期しています。それまでにコロナ禍が終息することを期待しましょう！

(イラスト：松川 大)

